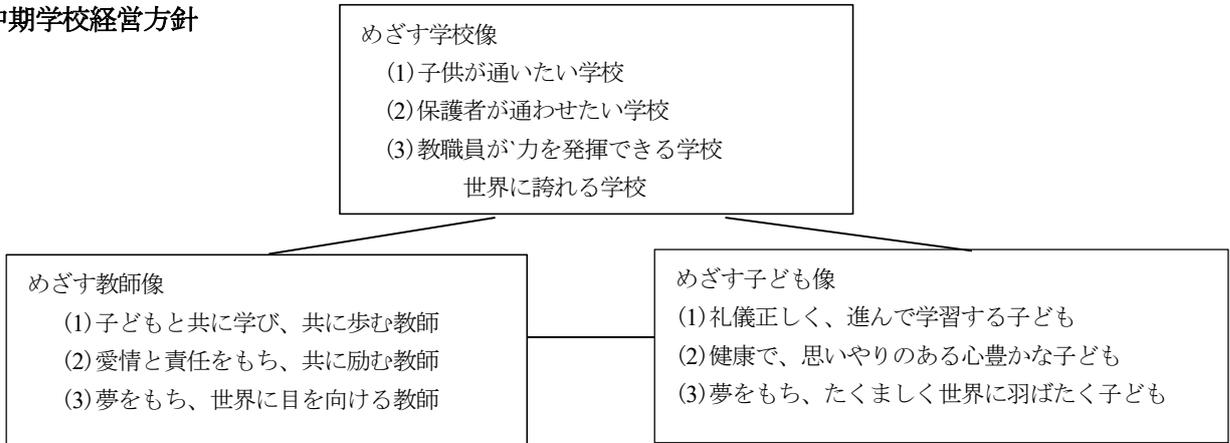


平成 31 年度 ホーチミン日本人学校 中期学校経営方針

1. 学校教育目標

進んで学び たくましく ゆたかな子

2. 中期学校経営方針



- (1) 将来の日本を背負うグローバルな子供を育てるために、日本の教育関係諸法令に準拠した初等・中等教育を行う。
- (2) ベトナムで生活しているという貴重な体験を生かして特色ある教育活動を推進する。
- (3) 基礎・基本の確実な定着を図るとともに、一人ひとりの持ち味を生かし、能力を高め、知・徳・体の調和のとれた教育を通し、心身ともに健康で国際性豊かな児童・生徒の育成に努める。
- (4) 子どもたちに身に付けさせたい実践的態度として「あいさつ」「自学」「立志」を掲げ、基本的な生活習慣を身につけ、自ら学ぶ意欲と志を持ち、心豊かにたくましく世界に生きる子どもの育成をめざす。
- (5) さまざまな体験を通して、真に社会で「生きる力」を育むことができるよう、全教職員が専門職としての資質と指導力向上のための研修に努め、個々の特性や力量が生かされる組織と協働的な学校経営を進める。

3. 中期学校経営目標

基本的な生活習慣を身につけ、自ら学ぶ意欲と志を持ち、心豊かにたくましく世界に生きる児童生徒の育成  
【児童生徒に身に付けさせたい実践的態度・・・あいさつ 自学 立志】

4. 中期学校経営目標達成のための重点事項

(1) 教育経営の重点

① 確かな学力の育成

発達段階をふまえた小・中学校間の接続

- 基礎・基本的な知識の習得・活用、学習意欲を高める授業づくり（授業改善）
- 「わかる授業」の展開
  - ・ 個に応じた授業の展開
  - ・ 一部教科担任制による TT（チーム・ティーチング）
- 自己学習力の育成（自主的、意欲的な学習姿勢の育成）
- ICT 教育の推進
- 校内研修の充実
  - ・ 指導と評価の一体化、校内公開授業研究の推進
  - ・ 初任者に向けての研修の充実

② 豊かな心を育む教育の充実

発達段階をふまえた心の教育の充実

- 「明るくさわやかなあいさつ」運動の継続
  - 職員自らが率先して、児童生徒の自主活動を生かした「あいさつ」運動の継続
- 道徳の時間の充実
  - 道徳の時間を要として、学校の教育活動全体を通して子どもたちの成長の過程を考慮した道徳教育の実践

- 人間関係づくりを重視した学級づくり
- 自己肯定感の醸成

### ③健康教育の推進

発達段階をふまえた児童生徒の体力向上

- 外遊びの奨励
- 安全な学校生活
- 体力の向上（体育科、保健体育科の授業内容の充実）

### ④生徒指導の充実

- 学級経営を基盤とした落ち着いた学校づくり
  - ・全校で意識した行動規範づくり
- 師弟同行（掃除の時間は教師も一緒に汗を流す）
- 集会活動の充実
  - 学校朝会、学部朝会、全校集会、なかよし集会
- 委員会活動の小中連携
  - 生徒会と児童会との連携（学校全体をリードする組織に）
- バス指導の継続実施
  - ・バスマナーの徹底
- 子どもとの遊ぶ時間の確保
  - ・子どもとの触れ合いは児童・生徒指導の基本

### ⑤国際理解教育の推進

発達段階をふまえた国際理解教育の推進

- 発達段階をふまえた国際理解教育の推進
  - ・校外学習、体験学習、修学旅行等の行事
  - ・英会話教育（小1～中3）
- 現地校との交流
  - 体験を通じた日本文化、ベトナム文化の理解
- 現地理解研修の充実
  - 職員研修（現地教員との交流）

### ⑥キャリア教育の推進

将来への目標を持ち、進路を切り開く節目をとらえたキャリア教育

- 将来への目標を持ち、進路を切り開く節目をとらえたキャリア教育
- 発達段階に合わせ節目をとらえた意識づけ
  - 1/2成人式（小学4年）、立志式（中学2年）

## (2) 学校運営の重点

### ①存在感と自己実現の喜びが味わえる学校の創造

- 自分がかげがない一人の人間として大切にされ、頼りにされていることを実感できる学校づくり
- 子ども達が安心して、自分の力を発揮できるような学校づくり

### ②ホーチミンにある日本人学校の特性を活かした学校の創造

- 現地校等との交流学习の充実
  - 現地校、台湾人学校、韓国人学校、インター校との交流
- 校外学習の充実
  - 小学部・・・遠足、社会科見学、自然学校、修学旅行（ハノイ日本人学校との交流）等
  - 中学部・・・職場体験学習、修学旅行等
- グローバル化に対応する発達段階に応じた英語教育の充実

### ③使命感にあふれ個々の特性や力量が生かされる教職員集団の創造

- 教育専門職としての資質と指導力向上の研修の実施
  - 教育実践の相互交流
    - ・全国から集まった教師集団の実践を学ぶ場
    - ・異校種実践を学ぶ場

### ④安心・安全な学校づくり

- 職員の危機管理意識の徹底
  - （さ：最悪の事態を想定し し：慎重に す：すばやく せ：誠意をもって そ：組織的に）
- 安全管理の充実
- 教育環境の整備
  - 関係機関との連携